

第2回長野市社会福祉審議会児童福祉専門分科会 会議録（概要）

開催日時 平成18年7月14日（金）午後2時30分から4時00分
開催場所 ふれあい福祉センター 5階 ホール
出席委員 14名（3名欠席）

議事

（1）長野市次世代育成支援行動計画の進捗状況について

① 平成17年度の実施状況について

資料に基づき事務局から説明をした。

質疑なし

② 実施状況の評価について

ア) 計画全体の内容に対する評価について

イ) より詳細な情報の提供を求める事業について

資料に基づき事務局から説明をした。

質疑なし

ウ) 今後、最も力を入れるべき基本方針について

エ) 今後、最も力を入れるべき事業について

資料に基づき事務局から説明をした。

◆質疑応答

委員

委員の皆さんからいろいろな意見が出たが、これに対してこの分科会がどこまで関わられるのか。また、この意見がどう反映されていくのか。

事務局

皆さんからのご意見は、庁内組織である次世代育成支援行動計画推進委員会へ報告し、そこで検討をして、今後の計画の見直し等へ反映させてまいります。

委員

それに関連してですが、それぞれの意見が今後担当課でどのように施策として具体化されていくのか教えて欲しい。

事務局

今後、庁内の推進委員会へ諮り、それでは新しい事業としてどういうものがあるの

かというところから計画を立て、実施していくということになります。たくさんある事業の中で、市民の皆さんの一番重要と考えていることを把握して実施していくことになるので、他にも提案していただける事業等ありましたらご意見をいただき事務局で集約しまして、具体化していければと考えております。

委員

具体化していくということであるが、いつ頃までにできるのか。

事務局

いつとは答えられませんが、そういった事も含めましてご意見をいただきたいと思えます。

委員

今年は計画の最初の評価である。今回の意見が来年どのように結果として表れているのか期待したい。

(2) 平成19年度長野市の保育所保育料について

資料に基づき事務局から説明をした。

◆質疑応答

委員

説明いただきましたが、所得税6階層の中で、5%と10%の税率の方が9割を超えるということですか。

事務局

保育料を納付されている方の割合が9割を超えるということです。

委員

前回いただいた資料の中で意見として、長野市では保育料の軽減をさせていただいていますが、前回の軽減率の資料（平成17年度県内各市の保育料軽減状況）で、長野市は3番目ということで高い軽減率ということは分かりますが、その時の説明として、長野市は中核市ということだが、では中核市としてはどうなのかというお話では17番目で、だいたい中間ぐらいだということでした。支援という意味においては軽減率が高い方がありがたいが、長野県内で比べるのではなく、中核市で比較し中間ぐらいというのがどうなのか今後考えていった方がよいと思う。

それから、幼稚園では就園奨励金というのがありますが、今年国で制度が見直されて今までは保育園と同じで、幼稚園に在園されている子どもたちの第2子とか第3子が減免されるという形ではありますが、今は小学校のお兄さん、お姉さんも含めて第2子、第3子というような扱いに変わったと聞いています。長野市の保育園の場合は、在園されている場合に限って第2子が半額、第3子が無料となっていますが、幼稚園ができるのであれば、保育園も長野市の政策として小学校の兄弟も含めて第2、3子

扱いをしていただきたい。それだけでも、もう一人産みましょう、育てましょうというアピールになるのではないのでしょうか。次回の会議にはそういうことも検討いただければありがたいと思います。

(3) その他について

事務局から前回の会議で質問をいただいた児童館・児童センターの職員の雇用関係について説明した。

以上